

1 モニタリングシート（令和7年度第3四半期）

評 価	説 明
◎（適合）	適格に実施され、要求水準を超えている。
○（適格）	適格に実施されている。
△（要改善）	一部適格性に欠ける部分があるが、改善案の実施により向上が見込まれる。
×（不適格）	不適格であり、早急または抜本的な改善措置が必要である。

※上記評価を「評価欄」に記入してください。

区 分	評価項目・評価内容	評価欄
		市
基本事項（総則）		
個人情報の保護 及び秘密の保持	<p>【指定管理者】</p> <p>個人情報の取り扱いについて、個人情報保護マニュアルを作成し、マニュアルに則り、事業者ごとに適切に個人情報を管理している。また、随時研修も実施している。</p> <p>秘密の保持についても、業務従事者には雇用契約に、請負業者には請負契約に、それぞれ秘密事項についての条項を定めていることで、遵守している。</p> <p>【市】</p> <p>適正に管理・運用している。</p> <p>（評価ポイント）</p> <ul style="list-style-type: none">・個人情報保護マニュアルを作成し、各事業者ごとに適切に事務処理、運用が行われている。・登録制による利用者名簿等については、施錠書庫に保管するなど、適切に管理できている。・個人情報保護研修を全職員が受講し、適切な対応が可能な体制を構築している。・個人情報に関する秘密保持についても、誓約書を提出させるなど、従事職員、退職職員に対して適切に対応できている。	○
事業責任者の配置	<p>【指定管理者】</p> <p>責任者には、事業ごとに正規社員を配置している。FIITAにて責任者の退職があったが、後任者を配置し、支障が出ないよう調整を行い、効率良く配置ができている。</p> <p>【市】</p> <p>適切に職員を配置している。</p> <p>（評価ポイント）</p> <ul style="list-style-type: none">・要求水準書に基づき、適正に各事業者ごとに業務責任者を配置している。	○
市との調整	<p>【指定管理者】</p> <p>月に一回定例会として、「まるくる日和」を実施。事業者ごとでも必要及び要望に応じて、会議に参加している。</p> <p>【市】</p> <p>適切に情報の共有、調整が行われている。</p> <p>（評価ポイント）</p> <ul style="list-style-type: none">・定例会議（まるくる日和）を設置し、毎月、利用状況や維持管理状況、利用者からの意見などについて、市と事業者間で情報の共有を図っている。・協議が必要な事項については、前述の定例会や個別協議において随時調整が行われている。	○

区 分	評価項目・評価内容	評価欄
		市
地域貢献	<p>【指定管理者】</p> <p>地域在住の職員の雇用、地元企業への発注により、地域雇用の促進を行っており、職員全体の半数以上が地元雇用である。</p> <p>また、青少年育成廿日市市民会議大野支部、大野地域人権啓発推進協議会、区長会などに参加をし、情報交換・発信を行っている。また、当施設が所属している大野５区の行事に参加をしたり、宮島工業高校と連携して講座を開催するなど、地域と密接な関係を構築している。</p> <p>【市】</p> <p>積極的に地域貢献に取り組んでいる。</p> <p>(評価ポイント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域在住であった従前(直営時)職員を継続して、雇用している。 ・業務等の地元発注に取り組んでいる。 ・青少年育成協議会や大野区長会、大野町商工会、人権啓発推進協議会等が開催する会議への出席や連携した地域内の事業にも積極的に参画している。 ・様々な年代の各種講座を開催し、多世代の交流を促進している。 	○

<p>総 則</p>	<p>【指定管理者】 要求水準書に基づき適切に職員配置を行い、運営を実施している。各機能を専門事業者が担当することで、異なる機能からの複層的な視点で運営に様々な意見を反映させている。 また、職員に必要な研修を受講させ、有資格者を配置することで、管理体制を確立している。 主催事業・自主事業についても、機能毎で様々な専門性を有した事業をおこなっている他、全館で連携を行い、以下イベントを実施している。 ・まるくるスクールスポーツフェスタ 10 月実施 ・子育てフェスタ 12 月実施</p> <p>【市】 運営体制や総括管理等、適切に行われている。 （評価ポイント） ・統括事業者に統括責任者を配置し、施設全体の運営調整等を行い、効率的な運営に努めている。 ・各セクションの事業者ごとに、正副の業務責任者として正規職員を配置するとともに、各セクションには法令等で定められている有資格者、員数を配置し、適切に業務が行われている。また、毎月、リーダー会議等を開催し施設の維持管理・運営の効率性と持続性を高めている。 ・専門性の高い図書業務や子育て支援業務においては、基準以上の有資格者を配置し、サービスの向上に努めている。 ・図書館においては、司書資格者を配置し、レファレンスサービスの向上、着実な業務体制を確立している。 ・子育てリビングにおいても、教員資格や保育士、保健師、子育て支援員などの資格を有する職員を配置し、相談から保育まで幅広く対応ができる体制を確立している。 ・サービスの向上、安全の確保などを目的に、随時、研修機会や職員間における勉強会等を開催し、安定した運営に努めている。 ・各種マニュアルを作成するとともに職員間で共有できている。 ・危機管理 ・個人情報 ・設備維持管理 ・児童虐待対応 ・感染症 ・苦情処理等 ・職員の資質向上に向けた各種研修を計画的に実施し、サービスの向上、安定的な運営に務めている。 ・主催事業については、無料・低廉な参加費を設定し、参加しやすい環境を提供できている。 ・自主事業では、全館イベントとして「まるくるまつり」やスポーツフェスティバル、その他健康体操教室、体験活動などを開催し、多くの来館者を得て、利用促進を図っている。 ・要求水準に基づき、保険加入している。</p>	<p>○</p>
------------	--	----------

<p>総括管理業務</p>	<p>【指定管理者】 業務計画書及び業務報告書について、事業毎で所管課と調整の上、提出している。 非常時の対応についても、「危機管理マニュアル」「消防計画」を作成し、定期的に全館で訓練を行うことで、防止に努めている。避難所対応についても、市と協議した上で、開館基準を策定し、実際に開設された際は、開閉館作業、備品の設置等のフォローを行っている。 市主催事業等への協力についても、各種検診はもちろん、インクルーシブスポーツフェスタ、おおの健康福祉フェスタ、おおの文化祭等への協力を行っている。また、行政視察等があった際にも、積極的に協力を行っている。</p> <p>【市】 業務計画に基づき、適切に維持管理・運営できている。 (評価ポイント) ・長寿命化計画及び維持管理・運營業務に関する年間計画に基づき、適切に管理・運営されている。 ・今年度を実施予定の計画修繕については、点検・調査の結果、翌年度以降の実施に変更 ・各施設(機能)ごとに市の担当部署に提出した年度事業計画書に基づき、適切に業務が実施されている。 ・業務報告については、「まるくる日和」での報告の月報、四半期モニタリングにおいて適切に行われている。年度総括報告については、第4四半期モニタリングに併せて実施の予定。 ・施設管理台帳を整備し、施設・設備について、適切に管理している。 ・非常時対応のため、危機管理マニュアル、消防計画を策定。避難所開所マニュアルは、現在、危機管理課と調整中。 ・消防訓練、防犯訓練(不審者対応)等は8月に実施済み。 ・利用者モニタリングについては、聞き取りや面談、SNSなどで実施し、毎月の定例会議(まるくる日和)で報告され共有できている。また、意見箱の設置や利用記録簿を活用し、意見や要望について把握を行っている。 ・市主催事業への協力や市民センター所長会議、図書館協議会、おおの子育てネットワーク会議等に参加し、市との連携・調整を図っている。 ・自治体関係の視察について積極的に協力している。また、民間事業者等、直接的な視察の受入れについても積極的に実施されている。</p>	<p>○</p>
---------------	---	----------

維持管理業務		
共通事項	<p>【指定管理者】 要求水準書に基づき適切に実施している。 修繕については定められている修繕計画に基づき、故障前の予防保全を心掛けている。日常的な修繕については、設備巡回点検、受付スタッフでの巡回点検により、安全安心な環境を維持している。 また、空調・電気ではタイマーを設定し水光熱費の削減に努めている他、体育館の空調設定についても、日本生気象学会が定める WBGT 値を参照して、適切に管理している。</p> <p>【市】 適切に維持管理できている。</p> <p>(評価ポイント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・修繕計画に基づき、適切に予防保全に努めている。 ・設備員による定期巡回・点検や現地スタッフによる日常的巡回点検等を実施し、物理的劣化等による危険・障害等の未然防止に努めている。 ・関連マニュアルに基づき適切に運用し、施設機能、性能を保持している。 ・照明機器、空調機器のタイマー設定や稼働基準を定めるなど、省エネに努めている。 ・法定点検を各種法令に基づき、適切に実施している。 ・総括責任者を中心に、ノウハウを活かした効率的な維持管理運営ができている。 	○
業務水準		
建築物維持管理	<p>【指定管理者】 維持管理、点検については要求水準書に基づき適切に実施している。日常保守点検は他施設より、設備員を応援して、巡回点検を実施。定期保守点検については、維持管理業務年間計画に基づいて、適切に実施している。 不具合が見つかり、苦情等に発展する可能性があるものは、即座に事故報告書等で市に報告を行っている。</p> <p>【市】 一部不具合発生への対応について調整し、来年度初旬に実施予定。 その他については、適切に維持管理できている。</p> <p>(評価ポイント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・維持管理業務年間計画に基づき、定期点検の実施や巡回を行い、施設の状況を把握するとともに、市との情報共有を図っている。 ・不具合やクレームにも市と情報を共有しながら迅速に対応し、適切に処理されている。 <p>(指摘事項)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・R6 年度に発生した不具合(エキスパンション部分)が再発し、原因解消に向けた調整、協議を行い、来年度初旬に補修・修繕を実施する予定としている。 ・第1四半期において発生し、駆除作業を実施した多目的フロアの害虫発生については、利用環境を保持しながら経過観察することとしている。一定期間(3～5年)で解消(死滅)見込みである。 	△

<p>建築設備維持管理</p>	<p>【指定管理者】 維持管理、点検については要求水準書に基づき適切に実施している。日常保守点検は他施設より、設備員を応援して、巡回点検を実施。定期保守点検については、維持管理業務年間計画に基づいて、適切に実施している。</p> <p>不具合が見つかり、苦情等に発展する可能性があるものは、即座に事故報告書等で市に報告を行っている。</p> <p>【市】 適切に維持管理し、正常稼働できている。</p> <p>(評価ポイント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・温度・湿度、時間等の基準を定め、効率的に空調・照明機器等、建築設備の管理を行っている。 ・すべての建築設備について正常に維持されている。 ・専門業者による定期点検、法定点検を実施するなど、適切に維持管理できている。 ・事故や利用者からのクレーム等については、常に市と共有を図っている。 	<p>○</p>
<p>備品等保守管理</p>	<p>【指定管理者】 維持管理、点検については要求水準書に基づき適切に実施している。利用者のご意見を聞く方法については、直接窓口で聞くだけでなく、施設利用後の学習記録、HP、ご意見箱など幅広く準備しており、申告があり次第、精査して、順次備品の補修、追加を行っている。</p> <p>【市】 適切に保守・管理できている。</p> <p>(評価ポイント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設備品について備品台帳を整備し、適切に管理している。 ・不具合が発生したときには、維持管理マニュアルに基づき、迅速かつ適切に修繕・更新等、対応できている。 ・事業に必要な備品や消耗品等、利用者からの要望を受け、必要に応じて購入、補修(遊具など)、更新を行うなど、市と協議しながら適宜、整えている。 ・利用者からの意見、要望等については、市と共有しながら、適切に対応できている。 ・不具合などに関するクレーム等については、窓口やHP、意見箱、利用記録簿で適切に把握、対応するとともに職員間で共有し適切に対応できている。 	<p>○</p>
<p>清掃業務</p>	<p>【指定管理者】 定期清掃に加え、職員による日常清掃や消毒作業により、本施設の環境・衛生の維持及び快適な空間を保持している。また、開館時間中の清掃については、緊急時を除き、利用者が居ない場所を行うことで、利用者へのプライバシーへも配慮を行っている。</p> <p>【市】 適切に業務が行われ、環境・衛生を維持している。</p> <p>(評価ポイント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・適切に環境、衛生が管理できおり、利用者からは、「快適」との評価を得ている。 ・日常的に清掃事業者、職員により清掃、巡回を実施し、安全で衛生的な環境が維持され、快適な空間を維持することができている。 ・文房具などについては、グリーン購入法に基づく特定調達物品の使用に努めている。 ・定期的(2回/年)な害虫駆除を実施している。 ・館内にはゴミ箱は設置せず、原則、持ち返りを周知、徹底し、利用者にも定着している。 ・事業等で発生したゴミ(維持管理・運営)は、適切に処理されている。 ・諸室や駐車場、外構における清潔な状態の保持や衛生管理の保持及び消耗品等の補充等、適切に行われている。 	<p>○</p>

環境衛生業務	<p>【指定管理者】 年間維持管理計画を基に適切に実施している。法令に則り、以下業務を実施している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受水槽清掃 ・グリストラップ清掃 ・水質検査 ・害虫駆除 ・空気環境測定 <p>関係官公庁からの立ち入り検査にも対応しており、現在指摘等は発生していない。</p> <p>【市】 適切に管理されている。</p> <p>(評価ポイント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・法令、維持管理業務計画に基づき、適切に業務が実施され、施設の環境衛生が保持できている。 ・消防署の立入検査にも適切に協力している。 	○
警備業務	<p>【指定管理者】 機械警備、巡回、IC ゲート、監視カメラにより防犯・防災警備を実施している。また、適宜スタッフによる巡回点検を行っている。</p> <p>危機管理マニュアルも策定しており、全館で共有することで、安全な施設環境を提供している。</p> <p>【市】 適切に防犯・防災警備を実施している。</p> <p>(評価ポイント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・監視カメラの設置、職員による巡回、機械警備、ICゲートにより、24 時間、365 日、施設警備が行われている。 ・マニュアルを作成し、防犯訓練、避難訓練、救急救命訓練等を実施している。 ・関係法令を遵守し、適切に防犯、防災警備が実施されている。 ・大会、イベント時の駐車場警備について、主催者と協議の上、誘導員等を配置するよう調整するとともに、駐車台数に不足が生じることが見込まれる場合は、臨時駐車場を手配するなど、利用者に混乱を招くことがないよう、安全の確保に努めている。 ・急病や事故などの発生に備え、施設危機管理マニュアルの整備や全職員による救急救命講習の受講を行っている。 ・また、不審者対応訓練についても、毎年度実施している。 	○
外構施設保守管理	<p>【指定管理者】 設備員・受付職員にて適宜点検を実施しており、外構施設について、適切な処理を行っている。</p> <p>【市】 適切に維持管理できている。</p> <p>(評価ポイント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設機能の維持による公共サービスの円滑かつ快適性を維持するため、適宜、巡回を行い、適切に清潔・美観が保持されている。 ・外灯照明も適切に管理され、機能は維持されている。 	○

植栽管理業務	<p>【指定管理者】 専門業者による作業は適宜実施。それ以外にも適宜現地スタッフで植栽確認を行い、必要に応じて除草、散水を実施している。人力での散水が難しい場所については、灌水装置を設置して、植栽の良好な状態を維持できるよう努めている。</p> <p>【市】 概ね、適切に維持管理できている。</p> <p>(評価ポイント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間業務計画に基づき、適宜、専門業者による点検、維持・補修を行っている ・また、適宜、現地スタッフによる確認及び必要に応じて除草、散水等を実施している。 ・管理体制の変更により、一部雑草の繁茂が発生しており、さらに効率的・効果的に施設環境美化の良好な環境の保持に努める必要がある。 	○
駐車場・駐輪場管理業務	<p>【指定管理者】 イベント時には近隣駐車場を借用することで、路上駐車が発生しないように努めている。また事前にイベント主催者と協議して、利用に支障が出ないように適宜調整している。</p> <p>【市】 適切に管理運用できている。</p> <p>(評価ポイント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大会、イベント時には主催者と協議の上、誘導員等の配置や近隣敷地を借用するなど、利用者の安全を確保するとともに、周辺への不法駐車が発生しないよう対応できている。 ・場内での事故や車両の盗難、車上荒らし等の発生がないよう、定期的に巡回を行い、安全で快適に施設利用ができるよう努めている。 ・利用料は無料 	○
修繕・更新業務	<p>【指定管理者】 設備巡回点検を実施。不具合などがあれば都度対応している。対応が難しいものについては専門業者に依頼し、修繕を実施している。</p> <p>【市】 正常に施設機能を保持できている。</p> <p>(評価ポイント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予定していた計画修繕(長寿命化計画に基づく修繕・更新)については、点検・調査の結果、今年度は実施しないこととし、翌年度以降の実施とされた。諸手続については、現在調整中。 ・計画修繕以外の経常修繕については、現地スタッフや有資格者による定期巡回点検等を行い、軽微なものについては迅速に対応し、対応できない補修等が必要な場合は、協力事業者等に発注するなど、適宜、適正に実施し、施設の機能保持できている。 ・経常修繕以外の工事等に当たっては、事前・事後に市と協議を行い、実施状況等について完了報告、完了検査を行い、市と共有している。また、必要に応じて施設の設計図書にも反映させている。 ・修繕等の実施状況については、定例会議(まるくる日和)で報告され、共有できている。 	○

運営業務		
総合案内 貸館業務	<p>【指定管理者】 予約システムにて適切に運営している。窓口や電話での問い合わせに対しても、真摯に対応している。 定例団体とも日々交流することで、良好な関係を築き、円滑に運営ができており、市民センターまつり等でも大いに協力することができている。</p> <p>【市】 適切に業務実施されている。</p> <p>(評価ポイント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設のホームページや予約システムにより、各種イベント情報や提供サービスに関すること、施設の予約、利用状況に関する情報を積極的に発信している。また、電子メールにより市民や利用者からの問合せの受付や意見収集も行っている。 ・大野民具庫(旧大野福祉保健センター北側に移転)については「歴史ガイドの会」と連携しながら通過展示を実施し、市民の歴史に触れる機会の提供に取り組んでいる。また、民具庫の鍵管理については、従来通り、適切に行われている。 ・定例的に活動する団体を登録する制度を採用し、市民活動の定着を図っている。また、毎年度12月には、団体利用調整会議を開催し、継続的な活動の促進(年間通年利用)と公平性を確保した調整が行われている。 ・利用料金については、現金、クレジットカード、電子マネーなど幅広く対応し、利便性の向上に取り組んでいる。 ・収入に係る経理処理については、指定管理料、施設利用料、事業収入、その他区分を設定し、適切に経理管理されている。 	○
広報・プロモーション 業務	<p>【指定管理者】 パンフレットを作成し、掲示している。また、予約方法、利用方法など事業者ごとに準備しており、必要に応じて配布している。 施設各所へのイベントチラシの設置や、区長会連合会に依頼して地域の回覧に回していただいたり、小中学校に配布依頼をするなど、様々な方法で広報活動を行っている。 HPだけでなく、SNSでも情報発信を行っており、インスタグラム、X(旧Twitter)、Facebookで情報発信をしている。</p> <p>【市】 積極的に広報・プロモーション活動を実施している。</p> <p>(評価ポイント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設に関するHPでの案内やポスター、パンフレット、チラシを作成・設置・配布し、施設の利用からイベントなどに関する様々な情報を発信している。 ・イベント・行事など施設に関する情報について、施設のホームページや機関誌(きょうごや(全戸配布)・図書館だより)による発信やチラシ等の学校等への配布、LINE、インスタグラムなどのSNSを活用し、積極的に最新のイベント情報やお知らせ情報を提供している。 ・ホームページでは、文字サイズや色合い、3カ国語対応など、ユニバーサルデザインを採用し、多くの市民などに分かりやすく情報を発信している。 	○

交流促進業務	<p>【指定管理者】</p> <p>1月では定例団体などの活動団体の広報活動を支援する、講座を実施予定。8月には廿日市市で活動する専門家の方々に、自身の仕事や体験などを説明いただくワークショップ形式の講座を実施した。また、ロビーホール等共用部分においても有効活用をしており、定期的に定例団体の展示を行ったり、図書館イベントや、FIITAの事業を行い、活動の見える化を図っている。12月実施の子育てフェスでは、廿日市で活動するの方々にワークショップなどの出店をいただいた。</p> <p>【市】</p> <p>様々な交流の機会を提供している。</p> <p>(評価ポイント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ひろしまジン大学と連携した活動支援として広報活動に関する講座を開催している。 ・イベントとは別に活動団体の活動を市民に知っていただく機会・場所を提供し、活動を市民に還元する事業として、施設を活用した成果の展示や実践を行い、施設を訪れた市民の学習機会を提供している。 ・市民センターや体育館を利用する定例団体について登録制を採用し、継続的な自主活動の場を提供している。 ・本市で活動する専門家を講師として講座を開催し、専門性の高い学習の機会を提供している。 ・市民センターまつりなどのイベント時には、定例団体の活動の発表の場やスポーツイベント時における自主運営などの場を提供し、市民との交流と学習の成果の地域還元に努めている。 ・「まるくるフェスタ」や「まるくるまつり」「まるくるスポーツフェスタ」「子育てフェスタ」等全館的なイベントを数多く開催し、様々な地域、年齢層などの交流の機会を提供できている。 	○
健康増進業務		
スポーツの普及促進	<p>【指定管理者】</p> <p>要求水準書に基づき適切に人員を配置し、適正な運営を行っている。講座・イベントについても、事業者間で連携をしながら実施している。トレーニング室についても、計画通りに運営中。登録者数も目標値以上で堅調に推移している。要求水準書に基づき適切に人員を配置し、適正な運営を行っている。講座・イベントについても、事業者間で連携をしながら実施している。トレーニング室についても、計画通りに運営中。登録者数も目標値以上で堅調に推移している。</p> <p>【市】</p> <p>スポーツを通じた市民の健康増進や交流のきっかけ、機会づくりに、積極的に取り組んでいる。また、市と連携してインクルーシブスポーツにも取り組んでいる。</p> <p>(評価ポイント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・適切に有資格者を配置し、安全、効果的に運営を行っている。 ・市との共催事業や独自の事業を開催し、幅広い世代の運動習慣の定着や健康づくりのきっかけとなる場を提供できている。また、子育てリビングと連携した親子のふれあいや心身を整える機会等を提供するなど、ニーズに応じた様々な講座やイベント企画を適切に行っている。 ・小中学生を対象としてアリーナの無料開放を行い、児童生徒の利用促進を図っている。 	○

	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツフェスタやトップアスリート事業を展開し、広くスポーツに触れる機会を提供し、スポーツの普及と競技力の向上を図っている。 ・インクルーシブスポーツへのしっかりと意識を持って、市とも連携して取り組んでいる。また、前期では、県パラスポーツ協会主催の「インクルーシブ・スポーツ・フェスタ 2025」(9/27、28)開催会場としての事業協力により、気運の醸成に寄与した。 ・総合型地域スポーツクラブ(NPO法人 妹背ウオーターフォールクラブ)と連携した事業実施や当該クラブの活動支援を行い、継続的な活動が確保できている。 ・トレーニング室では、「トレーニングサポート」を取り入れるなど、気軽に相談できる雰囲気を醸成し、丁寧な指導を行うなど、適切に実施されている。また、無料による「体成分測定会」を開催し、利用者とのコミュニケーションと利用促進を図っている。 ・子育てリビングと連携した子どもの成長に応じたスポーツ教室や幅広い世代に向けた講座などを開催し、あらゆる世代とニーズに対応した事業を展開している。 	
食育推進業務	<p>【指定管理者】 要求水準書に基づき適切に実施。食育講座については、月1回ペースで実施。年12回程度の講座を予定。</p> <p>【市】 積極的に食育に取り組んでいる。</p> <p>(評価ポイント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食育推進計画に基づいた各種食育講座を1回／月以上、企画・開催し、健康増進、仲間づくりの場ともなっており、あらゆる世代に合わせた魅力ある講座となっている。 ・子育てリビングと連携した妊娠期から子育て期の食育講座やスポーツフェスタ事業と事業連携した食とスポーツに関するイベントなどを実施し、食育の推進を図っている。 ・「地産地消 SDGs」をテーマに、地元高校と連携した食育講座を実施し、地産地消の推進に取り組んでいる。 ・認定された食育リーダーによる食生活と歯の健康づくり部会(健康おおの21)イベントに参加するなど、食育リーダーの育成を図っている。 ・大野学校給食センターが主催する「学校給食フェスタ」に参画し、学校給食を通じた食育の普及啓発に取り組んでいる。 ・施設主催の「まるくるフェス」と市主催の「健康を守る集い」を同時開催するなど、相乗効果ある事業実施ができている。 	○
市民センター 運営業務	<p>【指定管理者】 企画運営委員会と連携を図りながら、市の事業方針に沿って適切に運営を行っている。区長会、青少年育成廿日市市民会議大野支部、企画運営委員会、大野地域人権啓発推進協議会、大野福祉推進委員会へ参加しており、地域団体等と密接な関係を築いている。</p> <p>【市】 積極的に学習機会を提供している。</p> <p>(評価ポイント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会教育士資格を有する総括管理者を配置している。また、接遇マナー研修や緊急時の対応研修、苦情対応研修など、適切な運営に必要な諸研修を受講している。 ・市民センター事業方針に基づき、要求水準で定めた7領域のうち、6領 	○

	<p>域に沿った講座等を実施している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化協会や万年青会と協力、協業して事業・イベントを実施し、地域主体のまちづくりの取組の支援を行っている。 ・登録クラブを活用した主催事業を実施し、市民の学習成果を地域活動に生かすよう取り組んでいる。 ・主催事業の開催に当たっては、企画運営委員会を開催し、意見を反映しながら実施している。 ・大野区長会や宮島工業高等学校運営協議会、青少年育成協議会、企画運営委員会との連携構築を行い、地域とのネットワークの構築に取り組んでいる。 ・活動状況を広く広報するため、市民センターだより「きょうごや」を隔月で発行している。 ・市民センター所長会議、所長部会議、職員会議へ出席するとともに、廿日市市民センター連合会に参画している。 	
図書館運営業務	<p>【指定管理者】 要求水準書に基づき実施。イベント等の事業については事業実施報告書のとおり、各機能と連携して実施している。</p> <p>【市】 子ども向けサービス、レファレンスサービスの向上に取組み、積極的に読書活動を推進している。</p> <p>(評価ポイント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・季節や行事に合わせた取り組みを行い、より良い読書環境づくりに取り組んでいる。 ・幅広い世代が多様な情報へアクセスできるよう、子どもや高齢者、外国人向けサービスの充実を図り、情報拠点として適切に運営されている。 ・青少年サロンを活用し、地元広島県で活躍する高校生を紹介する「ワコウド万博」を実施し、青少年の発表機会、地域とのつながりを創出するとともに、市民向け講座等の連携開催し、市民の主体的な学びの機会づくりに務めている。 ・受付から貸出、返却に係る図書システムの取扱や利用者対応、資料等の点検等に関する研修を実施し、適切に業務が実施されている。 ・レファレンスサービスの充実のため、ブックリストやパスファインダーを作成・配布するとともに、レファレンスを記録、集積・整理し、さらなるサービスの向上につなげている。 ・障害のある方も快適に利用できるよう、拡大鏡、拡大読書器を設置し、サービスの向上を図っている。 ・本館と連携し、資料の選定、収集、除籍を適切に行っている。 ・書架是正、資料の補修・製本、蔵書構築、蔵書点検など、本館と連携しながら適切に行われている。 ・「おおの子ども読書連絡会」と連携し、ボランティア、こどもボランティアによるおはなし会等を毎週1回以上実施するとともに、読書推進のための講座やプログラムを実施し、子どもの読書推進に取り組んでいる。 ・蔵書構成(選書)や書架サイン等を工夫し、調べ学習に対応できる書架づくりに務め、子どもの学習支援に取り組んでいる。 ・児童生徒の職場体験や図書館見学の受け入れを行い、学校との連携を図っている。 ・市が実施する健診(10ヶ月健診)と連携し、ブックスタート事業を実施し、幼少期からの本とふれあう機会や親子の関係性構築について側面的に取り組んでいる。 ・移動図書館について、市と協議しながら、より効率的、効果的に巡回し、不便地域の読書活動の推進に取り組んでいる。 ・5カ所の保育園を巡回し、読み聞かせを実施し、子どもたちの読書推進に取り組んでいる。 	○

	<ul style="list-style-type: none"> ・中国新聞データベースや国立国会図書館デジタルコレクションの提供、大野町商工会が実施するイベントや発行物の配布、ビジネス関連図書の展示などのビジネス支援を行うとともに、職員研修や施設で実施されるビジネス関連イベントに参加するなど職員の経験の蓄積による質の向上に取り組んでいる。 ・資料や図書館イベントなどに関する情報は、SNS や機関紙「図書館だより」等により、積極的に情報発信を行っている。 ・館長会議や職員会議等に参加し、はつかいち市民図書館との連携を図っている。 	
子育てリビング 運営業務	<p>【指定管理者】 要求水準書に基づき適切に運営を実施。定例イベントでは季節に関連した作品づくりや展示、絵本や歌、手遊びなどを中心に紹介。これまでのように制作した作品を持ち帰るだけでなく、会場で作って、参加者全員で遊ぶような思考を変えた方法でイベントを実施。その他、臨時イベントとしてベビー・キッズダンス、サークル応援イベントとしてサークルの演奏会を行う。</p> <p>食育では、スポーツフェスタ、給食フェスタの一環として食育講座・食のイベントを開催。11月には男性も参加しやすいように、男性講師の食育、12月には季節感のあるメニューを企画し、参加も多く、一般向けの食育講座を実施。</p> <p>特に、12月の子育てフェスタでは、子どもも保護者も楽しめるイベントを企画。ステージやマルシェなど見るものや、マッサージなどの癒し企画やレースや抽選会など参加型のものなど実施。</p> <p>地域で活動中の事業所のイベント参加でもあり、活動の支援企画も兼ねたイベントを実施した。</p> <p>【市】 市（ネウボラおおの）と連携しながら適切に子育て支援ができています。</p> <p>（評価ポイント）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おおの子育てネットワーク会議や健診など、市（ネウボラおおの）と連携を図りながら子育て支援が実施されている。 ・有資格者（保育士・保健師・子育て支援員）を適切に配置できている。 <p>【子育て支援センター】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親子の関わりを見守り、声かけを通して顔見知りとなることで、気軽に相談しやすい環境を整えており、当該期の相談件数は月平均30件、最多で40件となっている。 ・常時、保健師等有資格者を配置し、子どもの成長発達や母親のメンタル面等悩みや不安に対して傾聴し、不安の軽減、解消につながっている。 ・ハイリスクケースについては、連絡票などを活用しネウボラおおのと連携し、早期支援につながっている。 ・今後においては、父親支援についても期待するところである。 ・0歳～就学前の親子を対象として、仲間づくり、交流、子育て知識の習得を目的に毎月、各種イベントを実施している。実施に当たっては、市内・県内から講師を招き、子育て世代に関心の高い内容やアンケートによるニーズを反映した内容とし、より多くの参加促進を図ることで、保護者同士の交流、つながりの場となっている。今後においては、市が推奨、展開しているペアレントトレーニングや BP プログラムにも積極的に取り組むよう協議・検討を進める。 ・プレイルームに設置された大型遊具は、大変好評であり、子どもの成長に合わせた遊びができ、成長・発達を促すとともに、親子のふれあいを楽しむことができる取り組みとなっている。 ・安全安心な遊び場を提供するため、有資格者を配置した見守り、遊具等の適宜点検、消毒・清掃等適切な環境が維持できている。 	○

	<p>【一時預かり】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育士を配置し、1歳以上を対象に事業を「土日」を含め実施し、保護者の育児疲れによる心身の負担軽減が図られている。12月から無償化(認定対象者)を実施。 <p>(利用料)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・350 円／人・30 分 ・3 歳未満児:2,000 円／人・日 ・3 歳以上児:1,600 円／人・日 <p>※イベント託児は無料</p> <p>【放課後児童クラブ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施状況 <ul style="list-style-type: none"> ・対象区域:大野地域、廿日市地域西部(阿品台西小学校) ・定員:40 人 ・登録者数:61 人 ・平均利用者数:34 人／日 ・開所日数:73 日 ・R7 年度の開所予定:288 日(基準:250 日以上) ・開所時間 <ul style="list-style-type: none"> ・平日:下校時間～19:30(3 時間以上。延長保育にも対応) ・土曜日・長期休暇:7:30～19:30 ・※保護者要望により柔軟に対応している。 ・利用料:3,000 円／月(市立と同額) ・法令を遵守し、適切に運営されている。 ・児童の状況や発達段階を踏まえた育成支援、保護者、家庭状況に応じた保育に努め、安心、信頼して預けることができる環境に努めている。 ・独自サービスとして、来所時の送迎サービス、開所時間の繰り上げ等を実施し、児童の安全の確保、保育需要に対応したサービスを提供している。 ・児童の出欠等について、LINE を活用し、安全の確保に取り組んでいる。 ・保育状況について、保護者との共有を図っている。 ・学習活動について、児童の状況に応じて主体的に取り組むことができる環境と支援を行っている。 ・生活習慣について、適宜支援を行いながら、身につけていくことができるよう取り組んでいる。 ・複合施設の優位性を生かし、施設内で実施されるイベントや講座等への参加を認め、幅広い体験活動ができる環境を提供している。 ・学校や子ども相談室と連携し、利用時間以外の時間において、不登校児童の受入れを行っている。 	
--	---	--

独自事業	<p>【指定管理者】</p> <p>FM はつかいちでの情報発信を実施。大野町商工会には SPC として加入している。大野みんなの祭りへの参加や、互いのイベントを双方で発信するなど、大野町商工会 (ADOA) とも連携を行っている。</p> <p>また、AI 清掃ロボットの導入を再検討しており、省人化を図っている。</p> <p>【市】</p> <p>提案された事業に積極的に取り組んでいる。</p> <p>(評価ポイント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トレーニング室の拡充事業として、アプリを活用した個別メニューの作成や指導を行い、利用者にとって効果的なサービスとして提供を行っている。 ・健康はつかいち21推進協議会と連携して運動習慣の定着に取り組んでいる。 ・様々な事業・イベントにおいて、「FMはつかいち」と連携・実施し、広く施設や事業・イベント情報を発信し、施設の利用促進に取り組んでいる。また、大野町商工会に加入するとともに、「まちの駅」に登録し、連携による地域資源の活用や地域イベントへの積極的な参画、情報発信を行っている。 ・芝刈り機ロボットは断念。お掃除ロボットの導入について、来年度導入に向けて検討を実施中。 ・新技術である「ドライピッカー」を導入し、カーペットの劣化防止・長寿命化に努めている。 	○
------	--	---

業務点検		
指定管理者	<p>要求水準書に基づき適切に管理運営を実施している。</p> <p>各機能で連携を行い、様々な事業を実施している。施設利用者も小中学生からご年配の方まで多岐に渡り、多世代の交流の場を創出できていると考える。</p> <p>また、定期的に施設全体でのイベント(まるくるスポーツフェスタ・クリスマスイベント)を実施している他、地域の活動(大野文化祭、大野福祉ふれあいまつり、給食フェスタ等)でも施設を利用いただいており、地域の賑わいづくりに貢献できていると考える。</p>	
市	<p>(市への要望等)</p> <p>特になし。</p>	
	<ul style="list-style-type: none"> ・全般的に、各事業者のノウハウを活かし、適切に維持管理、運営できている。 ・各種マニュアルを作成、研修、共有し、適切な施設維持管理・運営、危機管理体制の構築に取り組んでいる。 ・各機能ごとに責任者や有資格者を適正・適切に配置し、安全安心で質の高いサービスの提供に努めている。 ・空調設備の運用について、一定の基準を設けるなど、効率的で負担の少ない(エコ)施設運営ができている。 ・利用者の意見等収集する仕組みを構築し、ニーズを捉えながら快適な関心の高い講座やイベント等を開催し、市民の生涯学習やスポーツへの参加機会を提供している。 ・定例会議や市の各種会議、地域団体が開催する会議等に参加し、市との連携や地域連携、地元貢献に積極的に取り組んでいる。 ・施設の維持管理について有資格者を配置するとともに、構成企業、協力企業と連携し、適切に施設を維持し、利用者にとって、心地の良い環境を提供できている。 ・専用HPや機関誌、LINEやInstagram、X等SNSを活用し、施設の案内や活動状況、イベント事業などについて、積極的に情報発信を行っている。 	

第3四半期総合評価

施設名称	廿日市市多世代活動交流センター
施設の設置目的	市民の様々な活動と交流の拠点として、子供から高齢者までの全ての世代を対象に、ライフスタイルに応じた支援、応援を行い、子育て環境の向上、生涯学習の振興、スポーツの推進及び福祉の増進を図る。

総合評価	
指定管理者	<p>要求水準書に基づき適切に管理運営を実施できていると考える。</p> <p>来館者数について、昨年度比で6%増となっている。このまま推移すれば60万人に達する見込みであり、目標値を大きく超える結果となる。今後は利用が少ない時間帯の改善及び、利用が多い時間帯の利便性向上を検討していく必要があると考える。</p> <p>また、定期的な全館イベント、各社ごとでも事業を展開している他、地域の活動（おおの文化祭、おおの健康福祉ふれあいまつり、給食フェスタ等）でも施設を利用いただいております、地域の賑わいづくりに貢献できていると考える。</p> <p>引き続き、多世代が交流できる拠点となるよう尽力したい。</p>
市	<ul style="list-style-type: none"> ・全体的に要求水準及び事業者からの提案（当初）に基づき、適切に管理運営できていると評価する。 ・施設の維持管理については、現地スタッフによる日常的な巡回や設備職員による定期巡回・点検、法定点検の実施など、施設・設備に関する状況確認、把握が適切に行われるとともに、不具合の発生時には、その状況に応じて適切に対応、補修・修繕が行われ、安全安心な施設を維持し、快適な空間の確保、衛生管理が適切に行われている。 ・運営については、法令を遵守するとともに、要求水準に基づき、適切に施設運営ができています。 ・運営に当たっては、市と連携した適切な公共サービスの提供や各民間事業者の専門性、ノウハウを活かした魅力あるイベント・事業の実施による市民の交流の場などを積極的に提供し、市民の活動の場、居場所としての施設運営ができていますと評価する。 ・利用者評価について来館・利用者数を指標として評価すると、第3四半期の目標値95,298人に対して実績値154,790人、前年度同期が144,869人で、12月末現在（～第3四半期累計）の目標値285,894人に対して実績値457,561人、前年度432,316人と25,245人増加し、目標値、前年度同期ともに増加している。 ・増加内訳としては、市民センターが6,347人、体育施設が13,397人（トレーニング室:3,913人、アリーナ:8,254人）、図書施設が3,883人、子育てリビングが1,121人の増加となっている。 ・特にアリーナの利用者数の増加が顕著となっており、一般利用が定着してきていることに加え、スポーツ大会・イベントが増加していることが要因となっていることが窺える。 ・児童生徒や子育て家庭の利用は、市民センターやその他利用はカウントできていない（こども図書館:55,616人、子育てリビング:43,423人、体育施設:25,445人）が、利用者全体の4割近い利用があると推察され、本事業のコンセプトの一つである「安全安心で子育てに優しい子どもたちを応援する居場所の創出」として、多く利用され、目指した施設として、有効に施設が機能し、求められ、選ばれる施設となってきたと評価するものである。 ・施設の維持管理については、軽微な不具合の発生に対しては、資格を有する設備職員の配置や構成企業、協力企業と連携し、迅速、適切に対応し、安全で、居心地の良い環境を提供することができていると評価する。 ・再発した不具合については、来年度初旬に補修、修繕工事を実施することとなっており、この対応で、原因解消となるものと考えている。 ・害虫の発生については、寄生した害虫の消滅周期が3年～5年と言われており、当面の間については経過観察しながら、利用に影響のないよう対処することとしている。